

令和7年度 こども発達センターみなみめばえ 毎日通園職員評価表（公表）

公表：令8年3月31日

国から示された「児童発達支援ガイドライン」に基づき、職員の自己評価を実施しました。事業所における課題点及び改善すべき点を再度確認し、今後の事業所の運営に活かしていきます。
 事業名 こども発達センターみなみめばえ 毎日通園 対象職員数 17人：回収数 17：回答率 100%

		チェック項目	はい	いいえ こども わからない	いいえ	わからない	改善目標 工夫していること
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか ※国基準：1人 1.65㎡	13			4	・国基準は満たしています。 更に、廊下やテラス等今ある環境を最大限に活かし、保育環境づくりに努めています。
	②	職員の配置数は適切であるか ※国基準：園児8人・職員2人	13	2	1	1	・国基準8：2に対して、園児8人に対して職員3人の配置となっています。また、状況によっては応援職員を配置しています。丁寧な療育のために必要であると考え、現在の配置となっています。
	③	事業所の設備等について、利用児にあった配慮が適切になされているか	13	3	1		経年劣化を見越した修繕を計画的に行い、利用児の過ごしやすさに配慮した設備を整備していきます。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	12	1		4	PDCA サイクルの視点（目標設定と振り返り）を多くの職員で共有し、行っています。時間勤務職員等、勤務形態が様々であることから、その参画には工夫が必要であると考え、取り組んでいます。
	⑤	保護者等向け評価表等を活用し、アンケート調査を実施して、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか ※現状年2回（施設運営懇談会・保護者アンケート）	13			4	毎年、施設運営懇談会において保護者からのご意見をいただき施設運営の改善を行っています。また保護者からの事業所評価のアンケートを実施集約し、ご意見を受け改善等の検討をしています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	13			4	公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか ※第三者評価は未実施	7	1	3	6	第三者評価は権利擁護の観点でのみ行っています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	17				外部指定研修への参加や事業所、組合内で研修を実施し機会を確保しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	15	1		1	面談を半年ごとに行い、個々の成長や課題について保護者と話し合っています。立案に際しては、個々のニーズや課題について、具体的に計画に反映させるにあたり、専門職を含めた様々な職員で意見を出し合います。また、その時間を大切にしていきたいと考えています。
	⑩	こどもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	11	1		5	標準化された発達検査の結果もふまえ、アセスメントを実施し、適応状況の分析を行っています。

	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	12	3	1	1	年間計画をもとに、こどもたちの日々の様子を踏まえ、クラス職員で各月の療育計画を立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	13	4			季節の行事他、経験してほしいと願う活動をこどもたちの成長をふまえながら、様々な素材を取り入れ、活動の幅を広げています。また、こどもにとっての分かり易さや主体性につなげることを目的として、繰り返しの活動設定を意図的に組み込むこともあります。
	⑬	個別支援計画に沿った支援が行われているか	16	1			日々のこどもの姿を職員間で確認し、目標が達成できるよう支援の方法や関わり方を検討し支援しています。
	⑭	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、個別支援計画を作成しているか	15	1		1	個別活動と集団活動を組み合わせて支援しています。こどものあらわれに合わせて、身辺面などは特に個別的に丁寧に取り組んでいる。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	13	4			事前にクラス職員で活動の目的やこどもの予測される行動と支援方法を共有し、役割分担をしながら支援にあたっています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	16	1			毎日カンファレンスを行い、こどもの様子、活動の流れ、職員の動き等を振り返り、改善点等を共有し、記録に残し翌日や次回に役立てています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	17				毎日記録をとり、こどものあらわれの把握や共有、振り返りにつなげ、今後の対応に活かしています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	16			1	最低限半年に1回、必要に応じてそれ以上の頻度で見直しをしています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	11	1		5	ガイドラインは所定の場所において、職員がいつでも見られるようにしています。そしてガイドラインの5領域の基本活動を、生活の様々な場面で達成できるよう組み合わせ、支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、そのこどもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	12			5	相談支援事業所とは児童発達支援管理責任者が随時連絡をとり、こどもの状況の共有を行っています。サービス担当者会議には児童発達支援管理責任者若しくはそれと同等にこどもの状況に精通した者が参画予定です。
	㉑	母子保健やこども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	16			1	必要に応じて関係機関と情報交換をし、連絡・協力しあいながら、保護者支援を行っています。
	㉒	医療的ケアが必要なこどもを受け入れる場合は、こどもの主治医等と連絡体制を整えているか	14			3	保護者を通じて、主治医や協力医療機関に相談、情報共有をしています。関係者で連携し支援しています。
	㉓	保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で、移行に向けた	17				移行の検討において、地域園への交流保育を行い、その姿を丁寧に共有し、保護者・園の双方が安心して実施できるように、連絡調整しています。

	支援内容の情報共有と相互理解に努めているか					
②④	小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	17			必要に応じて、小学校や特別支援学校との連携を取り、移行支援会議に同行したり、情報共有を丁寧に行ったりしています。	
②⑤	他の児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	11	2	4	発達障害者支援センター主催の研修に参加し、他の児童発達支援センターとも情報交換をし、学んでいます。	
②⑥	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のないこどもと活動する機会があるか		3	1	現在は、ご家族の希望が前提となり実施しています。今後、インクルーシブという視点を踏まえた機会の検討をしていきます。	
②⑦	（自立支援）協議会の乳幼児部会等へ積極的に参加しているか ※所長参加	10		7	今年度は、重心部会に参加しています。	
②⑧	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	16	1		連絡ノートの活用、月のお便りで写真を積極的に掲載する等でこどもの様子をなるべく分かりやすく伝えるように心がけています。	
②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	14		3	現在、保護者を対象とした、心理士による“発達の座談会”や先輩保護者を招いての座談会等、研修の場を設けています。 ペアレント・トレーニングは行っておりませんが、保護者への支援として、その観点をういて説明や助言をしています。	
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	16		1	入園前の見学会や説明会でふれたり、利用契約の際に丁寧に説明を行っています。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	17			ノートや電話なども用いてタイミングを逃さずに相談に応じるようにしています。また保育参加日や面談で直接会える際は、傾聴し、こどもの姿をもとに具体的に説明をしたり、助言するようにしています。
	③⑫	保護者会の活動を支援したり、保護者参加日等を開催したりする事により、保護者同士の連携を支援しているか	15	1	1	保護者会活動の支援の一つとして、保育参加日に役員会の時間の確保や必要に応じた助言をし、スムーズな運営となるように協力しています。 また保育・保護者参加日等で、保護者同士がつながれるよう時間を設けています。
	③⑬	こどもや保護者からの苦情に対して、対応する体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17			苦情に対しては、迅速に対応するようにし、対策を職員間で共有し再発防止に努めています。そして、対策についても速やかに保護者に伝えるように努力しています。また、苦情解決委員会や第三者委員会に報告し、助言を求めています。
	③⑭	定期的に園便りやクラス便り等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか	17			毎月の「めばえ通信（クラス便り）」を発行し、活動予定や連絡、日ごろのこどもの様子を伝えるようにしています。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	16		1	写真の公表、個人情報が外部へ伝達される場合は、必ず保護者に確認をしています。 全職員に周知し、共有しています。

	③⑥	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	17				分かりやすい伝達のための視覚的提示や環境設定、事前に見通しを伝える、とらえやすい表現の仕方など、工夫を重ねています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	14	2		1	民生委員の方が来訪し、子どもたちと触れ合う機会があります。見学の受け入れ等、施設を理解していただけるよう努力しております。
非常時等の対応	③⑧	防災マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	15	1		1	マニュアルを作成し、4月当初に大まかに保護者には周知しております。備えとして、充分過ぎることはありませんので、更に丁寧に行ってまいります。職員には年度当初に周知しております。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	17				毎月、避難訓練を様々な状況を想定して実施しております。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	12	1		4	組合の権利擁護委員会に所長が参加し、必要な情報を得て職員に周知しています。権利擁護研修に加え、支援に関するチェックリストを用いて、定期的に自分達の関わり方を見直しています。
	④⑪	事前に、予防接種やてんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	16	1			入園時、健康上の留意点を把握し日々の支援にあたっています。そして健康上の変化があった際も、医師の指示に基づいた留意点を保護者に確認し対応しております。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもに対して、医師の指示書に基づく対応がされているか	16			1	食物アレルギーのある子どもには、医師の指示書に基づいた対応を行っております。
	④⑬	ヒヤリハットを毎月確認して、事業所内で共有しているか	17				ヒヤリハットが起きた時には、迅速に職員間で共有し、対応策を検討しています。職員会議では、毎月の傾向も振り返り、再発防止策や重点的に意識すべきことを確認しています。
	④⑭	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	13	1		3	やむを得ず行わなければならない際は、必ず組織として検討し、保護者と細かく実施の仕方を確認し、支援計画に記載していきます。今年度はそのような対応はありませんでした。
	④⑮	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	17	2	2	1	・今年度は、それにあたる対象児がいませんでした。今後、行う必要がある場合においては、組織的に決定することや保護者に事前に説明を得るなど、体制は整っています。

